

# 新課程用教科書のご案内

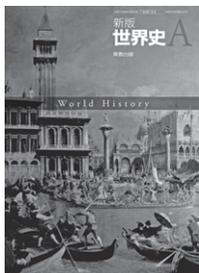
2013年度よりご使用いただける新刊教科書（予定）を執筆者がご紹介します。ご検討の参考にしていただければ幸いです。\*教科書の見本は5月以降にご覧いただけます。

## 2013年度用 発行予定教科書

### 世界史A



### 新版世界史A



### 世界史B



### 高校日本史A



### 最新現代社会



### 高校現代社会



### 高校倫理



## 「世界史A」執筆にあたって

青山学院大学教授 飯島 渉

私は、つねに「高等学校世界史教科書は、世界史を学ぶ高校生のためのものである」という意識をもって、世界史Aの執筆と編集を進めてきました。大学で歴史学の教育と研究にたずさわるものとして、高校生に伝えたい、教科書にもり込みたいと思うことがたくさんあります。けれども、これを高校生の立場に立って精選し、世界史Aとしての基本的な内容をふまえながら、若い世代がこれから直面する問題を考える材料を提供したいと考えました。

この教科書の構成上の特徴は、近現代史を中心としつつも、その基盤となった地域世界の多様な展開にも目配りし、世界史Bへの発展も十分に可能となっていることにあります。その結果、世界史Aとしては内容豊富なものとなっていて、この世界史Aの教科書だけでも、現代社会がどのように形づくられてきたのかを理解できる構成になっています。また、日本史は世界史の重要な要素です。随所に日本の果

たした役割や歴史的位置を記述しました。現在運用されている多様なカリキュラムに十分に対応可能な構成になっていると自負しています。

個々の記述を詳細に点検する中で、私たち執筆者一同は、環境問題への視野を取り入れることが必要だと考えるようになりました。実は、現在の歴史学の研究、西洋史や東洋史という世界でも、これらは新しい課題です。例えば、数千年間の歴史のなかで、寒冷化や温暖化が私たちの生活にさまざまな影響を与えていたことがわかってきています。こうしたことは、世界史の重要人物や事件とはいささか異なったことがらかもしれません。けれども、そうした要素をなるべくもり込むようにところがけたことにより、理科系の高校生にも興味を持って読んでもらえる内容になっていると思います。

私たちは、多くの高校生にこの世界史教科書を手にとってもらい、21世紀になってより顕著となったグローバル化の中で、世界のさまざま地域に暮らす人々の「来し方行く末」をともに考えてほしいと願っています。

## 「新版世界史A」執筆にあたって

前神奈川県立柏陽高等学校教諭 松木 謙一

生徒の世界史離れが言われるようになって久しい。身近なことだけに興味や関心を持ち、世界のことなどには目を向けようとしないう生徒が多い。このような状況下での世界史の授業実践は大変で、工夫の限りを尽くして授業に立ち向かう先生も多い。

本書は新たな試みとして誕生した教科書である。本書の大きな特色は、コンパクトでありながら生徒の興味・関心をとらえ、学習のなかで考えたり、作業をおこなってもらおうというものである。

### ①薄い、でも視覚的なイメージが広がる教科書

世界史教科書としては頁数を大きく抑え、文字数も減らしてあるが、見開きの頁で、絵画や地図をふんだんに取り込み、その時代や地域のイメージをひろげる工夫をしている。また、そこには Key Person や日本と世界、補説などが散りばめられ、さまざまな視点から、その単元を扱っている。

### ②思わず考えたり、作業を自らしたくなる教科書

左頁上に、その単元理解に役立つ事項についての「考えてみよう」を設定し、図版や表・グラフなどから読み取って、思考したり、興味を持たせる工夫がなされている。これは単元の導入に扱うことを想定しているが、授業などの都合で、途中で活用したり、授業後の復習課題とすることも可能である。また、その単元で扱っている内容に関連して作業を通じて興味・関心を高めたり、学習を深めたりする、「やってみよう」を各所に設定している。

### ③臨機応変に、深めたり、簡略化できる教科書

Exploring World History という2世紀、5世紀、8世紀、13世紀、16世紀、18世紀、19世紀前半の同時代の世界を概観する歴史地図を掲載して学習者の利便をはかっている。また、部扉では、事前に学習の概要を把握させたり、学習者が何を学習しているかを途中でふりかえることができるようにしてある。さらに、随所に設けられているテーマや特集などで、授業内容を深めたり、読ませておく程度の簡略化した対応も可能にしてある。

## 「世界史B」執筆にあたって

長野県飯田高等学校教諭 小川 幸司

執筆のさいに心がけた第一のことは、高校生が学びやすい教科書を作ることであった。全ページに大きめのカラー写真を入れ、世紀ごとの世界地図を随所に入れた。そして、瑣末な歴史用語を網羅することよりも、その時代を理解するための論理を丁寧に説明することを心がけた。本文で足りないところは、「キーワード」や「探究」というコラムで詳しく論じた。一例をあげよう。明の洪武帝が確立した「海禁＝朝貢体制」について、なぜそうした政策が行われたのか、そしてどのような“意図せざる結果”を招いたかなどを、書き込んでいる。

さらにいくつもの新しい試みを行った。教科書の叙述の出発点は、「宇宙の誕生」からである。生命を育む地球を見つめるということ抜きにして、こんにちの世界史は成り立たないと考えたからである。

「大航海時代」前後の叙述は、現代歴史学の研究成果を反映して、大幅に書き換えた。一言で言えば、

アジアから「大航海時代」を見つめる構成になっている。モンゴル帝国の時代から東南アジア諸島部の繁栄や明の海禁＝朝貢体制までを一望のもとにおさめながら、そのなかに「大航海時代」を位置づけてみた。「東洋史」と「西洋史」の壁を乗り越えて、「大航海時代」を描きなおそうとした試みである。

徹底的に「世界史の中の日本列島」にもこだわった。中学時代に学んだ知識を世界史と結びつける単元を、すべての時代に設けてみたのである。「世界史のなかのジェンダー」というコラムも随所にある。女性が稀にしか登場しないような歴史叙述であってはいけなさと考えたからだ。

そして、戦後史を、国際関係の概観と地域別の叙述で構成したことも新しい試みである。戦後史のタテの糸とヨコの糸を、整理して学べるようにした。これで高校生は戦後史を格段に理解しやすくなったはずである。

大学受験に対応できるように教科書を作ったことは言うまでもない。しかしこの教科書は、単なる暗記ではなく、歴史を理解することを目指している。

## 「高校日本史 A」執筆にあたって

東京学芸大学名誉教授 君島 和彦

新しい学習指導要領によって、「日本史 A」の内容が大きく変わった。教科書の冒頭に「歴史への関心を高め、歴史を学ぶ意義に気付かせる」ことを目的に「私たちの時代と日本」を置くことになり、15年戦争までを記述した後に「近代の追究」を、現代史の最後に「現代からの探究」を記述することになった。『高校日本史 A』では、最初に「運動会の歴史」を取り上げた。

小学校から毎年やっている運動会にどんな歴史があるのか、歴史への関心を高めるには格好の材料であろう。また、「砂利鉄道ってなんだ？」を載せ、最後に、高校生が松代大本営跡を調べた経験を記述して、「歴史的な見方や考え方」が身につくようにした。

「日本史 A」では前近代に多くのページを割くことはできないが、『高校日本史 A』では近現代までの歴史の流れを理解しやすいように「古代」「中世」

「近世」を簡略に記述し、歴史の全体像が把握できるように配慮した。

さらに、全体を7章構成に改変し、近代史と現代史をより具体的に構造的に把握できるようにした。これは授業構成にも役立つものと考えている。

新学習指導要領のいう「世界と日本という視点」を強調するために、各章の扉に「〇〇〇〇年前後の世界」という大きな地図を掲載した。この地図によって、同じ時期の世界各地での出来事を知り、当時の国際環境や地理的条件を理解できるようにした。「地図」の利用を強調する新学習指導要領の趣旨に沿うものである。

さらに、「歴史の群像」を新設し、各時期に活躍した人物を取り上げて、歴史学習への興味・関心をかき立てるようにした。ここでは日本人だけでなく外国人も取り上げ、また多くの女性も登場させた。

さらに、『高校日本史 A』の特色でもある「歴史のまど」は、各節の冒頭に配置した。これによって最初から具体的な事実によって各節への興味・関心を引き出して授業に入っていけるようにした。

## 「新版現代社会」執筆にあたって

立教女学院中学・高等学校教諭 畠山 容子

『現代社会』は、対象とする領域が多岐にわたり、どれをとっても現代社会を理解する上では欠かせない内容である。一方、受験科目としては、近年の動向をみると微妙な位置にあるといつてよい。

そのような中で新しく教科書を執筆するにあたっては、どの分野においても基本的な学習要素は必ず押さえ、生徒が教科書の文章を自分で理解できるように平易な表現を用い、また地図や写真、図などを多用して視覚的にも興味をもてるようにした。そして『現代社会』としてだけでなく、『倫理』や『政治経済』の内容の基本をきちんと理解できるような内容になったのではないかと思う。それぞれの節を書き出しから読んでいただければ、それぞれの学習内容にすっと入っていける記述になっていることに気づかれることと思う。

また、新学習指導要領でポイントになった「幸福・正義・公正」については、倫理分野や政治分野

において『Q&A』をもうけ、抽象的な問いに対して具体的に答えていくという形でテーマを掘り下げた。同じく学習指導要領で強調された「法に関する基本的な見方・考え方」についてもこれまでの教科書の配列を大きく変えずに「法の意義と役割」の本文を詳しくしたうえで、他のページに「❖法に関する学習」のマークをつけて発展的な理解ができるようになっている。

さらに、高校生が自分の問題として考えられるように実生活や社会で役立つ内容を「現代社会ナビ」として紹介してある。「こんなときどうする？」のページなどは、実際に高校生が遭遇するであろう問題を想定して書かれたものである。

最後に地図と写真を多用した国際政治の分野についてであるが、1つの世界地図の中に入れる情報は最小限に絞りつつ、ポイントがわかるような構成にした。ビジュアル特集の開き方を工夫すれば、世界のあらゆる問題を抱えるアフリカ大陸の地図を横に並べたり、人種・民族問題の本文の隣にパレスチナ問題の地図を並べたりすることができる。是非活用していただきたい。

## 「高校現代社会」執筆にあたって

筑波大学附属駒場中・高等学校教諭 吉田 俊弘

### ◆現代社会への興味・関心を喚起する教科書

高校生に現代社会への興味・関心を喚起するための工夫が随所に見られる。たとえば、各章冒頭におかれた「Introduction」（海辺再生，アインシュタインと核兵器，ブータンの国民総幸福，ソーシャル・ビジネスの挑戦など，10テーマ）は，鋭い切り口で現実の社会と学習内容を切り結び，社会への興味を喚起する役割を担っている。また，19のテーマからなる「Seminar」は，本文よりもさらに深く現代社会の動向にアプローチできるように構成されている。

### ◆学習の基本要素を無理なく学べる教科書

わかりやすさを追求するとともに，初出の学習内容や概念を確実に習得できるように編修を試みた。各ページには，豊富な「図版」「資料」，詳しく学べる「小活字の囲み」「判例」を置いて，学習の便宜をはかるとともに，欄外に赤と黒の2種類の「注」

を用意し，重要用語と補足事項の解説を行っている。

### ◆現代の課題を読み解くことのできる教科書

社会科学や隣接諸科学の最新の成果を取り入れ，分析の枠組みや考察の視点が提供できるように編修されている。第一線の研究者の研究成果の一端がわかりやすく記述され，なかでも，「Q & A」のページは，〈対話〉を通して，政治の本質や経済の理論をより深く理解できるように工夫が施されている。法関連の学習については，「法に関するSeminar」を設けることで，法に関する基本的な原理や考え方を集中的に学ぶことができるように編修され，法と政治・経済領域との関連も無理なく学べるように構成されている。（78-85，239，241，245ページ参照）

### ◆主体的な学習を育むことのできる教科書

「Study Skills」は，調査研究とそのまとめ方，発表やレポートの方法をアドバイスするとともに，「ACTIVITY」には高校生の社会参加のモデルを示してある。これらを通して，高校生は，より主体的な学習のヒントを獲得することができるであろう。

○本書が，高校生の学習の一助となれば幸いである。

## 「高校倫理」執筆にあたって

神奈川県立横浜平沼高等学校教諭 宮崎 吾郎

新刊の『高校倫理』は2009年学習指導要領改訂の趣旨を踏まえ，生徒が自身の生き方を主体的に捉え，自己を他者や社会との関わりにおいて考えることができるようなテキストとなっている。以下に新刊の特色を，旧版との比較も交えて示していきたい。

第1に，全体にわたり詳細な記述がなされ，しかも旧版に比べて内容がより分かりやすく丁寧なものとなっており，なおかつ最近の学問の成果・動向も踏まえた上で，より精確かつ高いレベルを示していることである。例えば，青年期の内容が拡充されていること，宗教分野では生徒諸君が自ら考えることができるような配慮がなされていること，西洋近現代思想ではそれぞれの思想の持つ意味がよりクリアーに描き出されていること，日本思想の叙述の充実等々，枚挙にいとまがない。いずれも生徒諸君が自らの主体性を引き出し，その知的好奇心を十分に満足させることのできるような内容となっている。

第2に，高い水準で受験に対応しているということである。例えば，センター試験受験対策において生徒にとっては非常に使いやすい，また教員にとっては教えやすい内容・構成となっている。

第3に，生徒諸君が学習内容を整理し，深化させる助けとなるような工夫が随所になされていることである。絵画・写真を大きくレイアウトした各節の導入部，生徒の関心を引く人物紹介・名言，Pointによる重要概念の要約，視覚的に知識の整理ができるまとめのページ（世界宗教の姿，日本の宗教・思想の展開，西洋近現代思想の系譜）等がこれに当たる。テーマ学習に使える編とびら（人間とは何か，歴史と人間），特集ページ（宗教の死生観，「正しさ」のとらえ方，自然について）も設定してある。

総じて，この『高校倫理』は，人間存在を広い視野から思索するにあたっての良き道案内となっている。旧『高校倫理』を紹介する際に，「これからの倫理教科書において，まさにスタンダードというべき存在になるであろう」と述べたが，ここでも自信を持って繰り返すことが許されるのではないかと思う。

# 2013年度センター試験対策 ベストセレクションシリーズ



## 2013 ベストセレクション センター試験 世界史B重要問題集

2012年3月末発行予定

B 5判 152p. 定価 780円

- 「Check&Answer」で単元ごとのまとめができます。
- 巻頭に出題形式・出題傾向の分析を入れました。



## 2013 ベストセレクション センター試験 日本史B重要問題集

2012年3月末発行予定

B 5判 152p. 定価 780円

- 「Check&Answer」で単元ごとのまとめができます。
- 巻頭に出題形式・出題傾向の分析を入れました。
- センター試験特有の通史的な問題を「テーマ問題」として14章に収録しています。

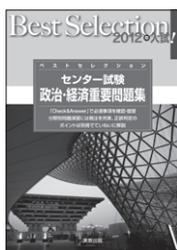


## 2013 ベストセレクション センター試験 現代社会重要問題集

2012年3月末発行予定

B 5判 160p. 定価 780円

- 「Check&Answer」で単元ごとのまとめができます。
- 巻頭に出題形式・出題傾向の分析を入れました。
- 巻末には用語索引と模擬試験問題集を収録しています。



## 2013 ベストセレクション センター試験 政治・経済重要問題集

2012年3月末発行予定

B 5判 160p. 定価 780円

- 「Check&Answer」で単元ごとのまとめができます。
- 巻頭に出題形式・出題傾向の分析を入れました。



## 2013 ベストセレクション センター試験 倫理重要問題集

2012年3月末発行予定

B 5判 160p. 定価 780円

- 「Check & Answer」で単元ごとのまとめができます。
- 別冊解答では正誤判定のポイントをていねいに説明。

※掲載の表紙は2012年度用です。



ご利用ください

www.jikkyo.co.jp



実教出版のwebページでは、さまざまなコンテンツを用意しております。どうぞご利用ください。  
なお、一部のデータは会員専用となっております。簡単な登録ですすぐにご利用いただけます。

年間指導計画案などの教科書シラバス，教科書の補充資料，副教材の解答集やワークシートなどをダウンロードできます。

- 世 A012 世界史 A 新訂版 授業プリント
- 世 A021 新版世界史 A 白地図データサンプル
- 現社 018 高校現代社会 新訂版 追加記述表
- 現社 019 新版現代社会 追加記述表・ヴィジュアル特集授業プリント
- 倫理 018 高校倫理 授業プリント
- 政経 023 高校政治・経済 新訂版 追加記述表
- 政経 016 新版政治・経済 追加記述表
- 政経 001 政治・経済 URL集

#### 公民科資料集補遺「2010年のおもなできごと」

(『2011ニュースタンド資料現代社会』『2011新政治・経済資料新訂版』対応)

小論文「発展課題」の解答例と解説(『2011 ニュースタンド 資料現代社会』対応)

DVD教材「映像資料 現代社会」を使った授業展開例

#### じっきょう資料バックナンバー

#### 新学習指導要領関連資料

平成 25年度からの新学習指導要領に関連した情報や解説などを掲載

#### センター試験地歴・公民

- ・2012年度～2004年度問題をテキストデータで提供
- ・特別寄稿 倫理の傾向と対策

#### PDFデータの図・写真の取り込み(新版現代社会演習ノート PDFデータの場合)

